

第1回 日建連『土木賞』

八ツ場ダム本体建設ほかで会員企業が受賞



一般社団法人日本建設業連合会(略称・日建連、山内隆司会長)が2020年に創設した「土木賞」の第1回表彰において、当協会会員関係企業では、八ツ場ダム本体建設工事(施工者=清水・鉄建・IHI 異工種建設工事共同企業体)関係者として水谷建設(株)、山崎建設(株)、(株)睦商事が、天ヶ瀬ダム再開発トンネル放流設備流入部建設工事(施工者=大成建設(株))関係者として、(株)アクティオがそれぞれ受賞されました。



日建連の土木賞は、過去に例のないような極めて特殊かつ過酷な条件下における施工や環境負荷を抑え新たな環境を創生するための施工、早期完成の社会的要請に応える施工など、様々な課題を克服して完成に至った構造物の施工プロセスを高く評価するものです。第1回目の2020年は58件の中から特別賞1件を含む11件が表彰の栄に浴しました。



自民党本部より感謝状

自由民主党本部より当協会が感謝状をいただきました。4月8日に自民党組織運動本部団体総局長の谷公一衆議院議員が来所され、感謝状をいただきましたのでご報告させていただきます。

